

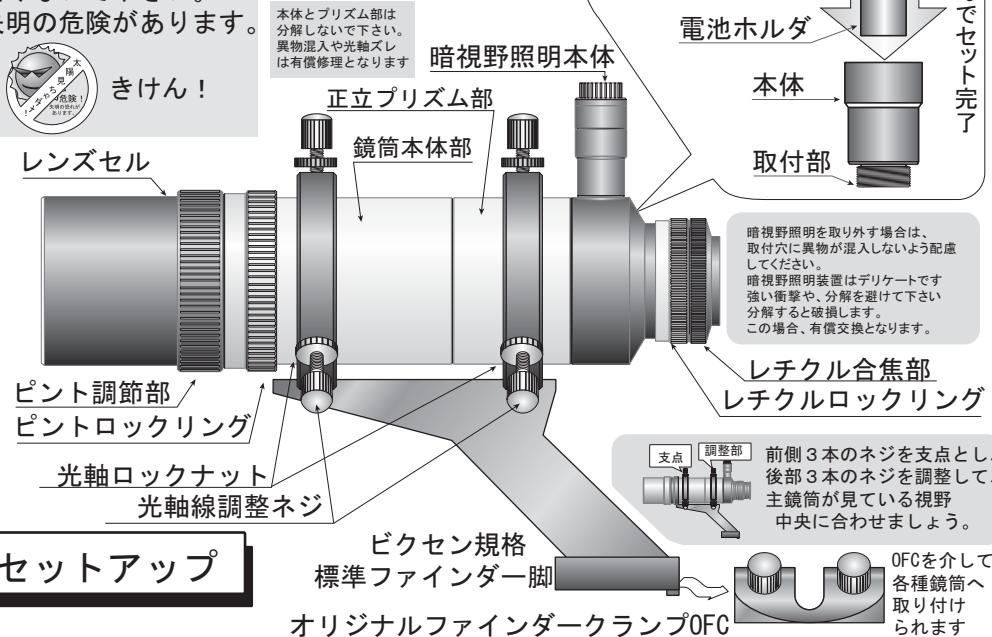
EF-508型正立ファインダー 取扱説明書

各部の名称

太陽の方に筒先を
向けないで下さい。
失明の危険があります。



きけん！



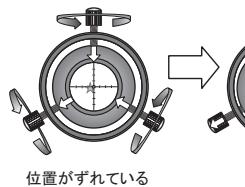
セットアップ

①ピントを合わせます。

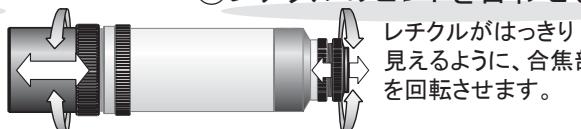
遠くの景色を視野に入れ、筒先のレンズセルを回して、景色にピントを合わせます。

最後に、ピントロックリングで固定しましょう。

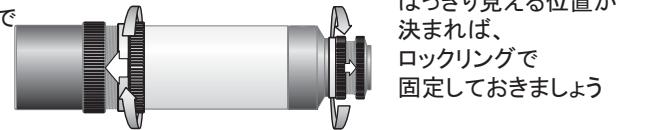
ピントは2km以上遠方の対象物で合わせてください。
(星でのピントあわせを推奨します)



②レチカルのピントを合わせます。



はっきり見える位置が決まれば、ロックリングで固定しておきましょう

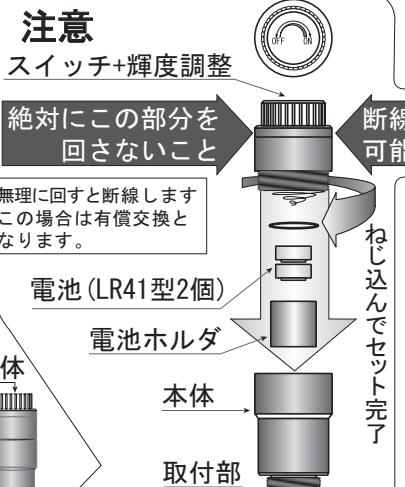


③ファインダーの向き/方向を調節します。

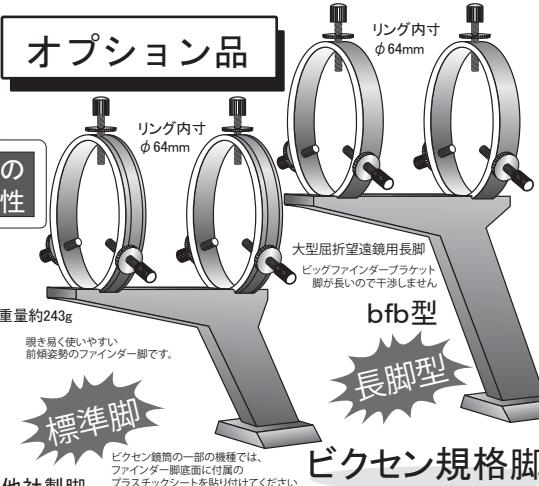
望遠鏡で遠方の対象物(図中☆)を視野中央に導入し、その状態でファインダーのレチカル中心に対象物☆がくるように、3本の押し引きネジを調節します。
これで、望遠鏡とファインダーは同じ対象物☆をみています。

位置がずれている

調整完了



オプション品



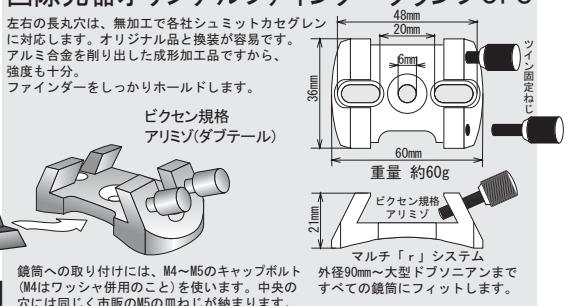
他社製脚

高橋製作所、ボーグ、ベンタックス各社製のファインダー一腳の場合、リング内寸が約55mmよりも大きければ使用できます。
ファインダー直径は約φ55mmとなっています。詳しくはお問い合わせください。

現在のビクセン社製のファインダー台座に対応します。
弊社CF, AL屈折望遠鏡などビクセン規格のファインダー台座に対応しています。

SYNTA/GS各社の一部製品に対応します。

国際光器オリジナルファインダークランプOFC



標準脚の鏡筒固定部(以下プラケットと略)は頭頂部φ8mm以下/高さ4mm以下のキャップボルト等で固定して下さい。鏡筒についているボルトを利用する方が望ましいですが、交換する場合はプラケットにボルトの頭が埋まるものを用意して下さい。ちなみに中心取付幅はM5の場合27.5~41.0mmとなります。

システム仕様

システム仕様は予告なく改良・変更されます。本体の固定に関しては個人の責任において行って下さい。
本品は精密光学機器ですので、ごみ・ほこり・湿気・熱等にご配慮いただき、末長くご愛用下さい。

対物レンズ
マルチコート済アクロマート
有効口径
φ48mm
正立プリズム
ペンシャン型成立プリズム
接眼レンズ
マルチコート済ケルナー
アイレリーフ
18mm,
倍率・視野
8倍、実視界7°、見掛視界56°
合焦方式
回転型ヘリコイド型
レチカル照明
暗視野照明装置

セル部/鏡筒外径
φ60mm/鏡筒55mm
鏡筒/標準脚重量
520g/ビクセン規格脚200g
暗視野照明部外径
φ12mm、高さ35mm(装着時)
照明装置電源仕様
LR41アルカリボタン電池2個
標準ファインダー一腳
OFCプラケット取付部 幅60×奥行36×高さ21mm(水平面より)
OFC取付ネジ仕様 M5ネジ推奨、取付中心幅25~45mm
取付部 穴径φ6.3、頭頂φ13.7ザガリφ4.4mm

使用上の注意

お買い上げありがとうございます。ご利用にあたって疑問などありましたらご連絡下さい。
また、便利なアクセサリを多数ご用意していますので、お気軽にお問い合わせ下さい。
今後とも、国際光器製品を末長くご愛用下さい。

- 太陽など強い光源に筒先を向けないで下さい。失明・火災の原因となります。
太陽観測などに利用される場合は、対物レンズの前に国際光器製アストロソーラー太陽フィルター等を装着し、安全の確保を最優先してください。
- 分解・改造・改良は保証の対象外となります。不要な分解作業などは絶対におやめください。保証期間内でもすべて有償修理となります。
- 対物側のレンズや接眼レンズ等の光学部の汚れは、プロもしくは光学レンズ専用のレンズクリーナ等をお使いください。ただし、分解清掃などは絶対におやめください。
- 本体を清掃される場合は柔らかい布等で乾拭きをお勧めします。溶剤等の使用は本体表面の塗装を溶かし、著しく劣化させる場合がありますので、ご使用にならないでください。
- 機器の使用の前には、各部の取付けおよび固定ネジをしっかりとしめてご使用ください。



KOKUSAI KOHKI 〒615-8215
株式会社マゼラン
天文機器事業部
国際光器 Tel. 075-394-2625 Fax. 075-394-2612

